

今週のセルグループ(赤字) 4月11日(日)~4月17日(土)			
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	4/11(日) 礼拝後	LINE 電話	4/4 3名 この中で私の声に聞き従いなさいと言われて います。
グレイス 鈴木千姉	4/16(金) 午後8:30	鈴木宅	4/2 4名 自分でなんとかしようとしているために平安 がないことに気づいた。
Gospel 鈴木尚姉	5/1(土) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	3/20 2名 主の御声を聞く余地を持つ事。自分よりも前 に、相手の事を考え受け入れる。
オikos 磯貝姉		LINEで 分かち合い	4/4 9名 はいと言えた時の自分は心が喜んでい る。
からし種 磯貝姉	4/15(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	3/25 4名 とくに家事や仕事をしているときには、 神様に聞いていないと思った。
ユース 岩下兄	4/18(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	4/4 4名 あなたのなさりたいようにしてくださいと告白 した。祈りが聞かれて今がある。
Rock 鈴木洋兄	4/21(水) 午後8:30	鈴木宅	3/31 3名 拒否されると嫌だ、との思いから、祈ることを 躊躇してしまった。
シャローム 平岩姉	4/24(土) 午前10:00	平岩宅	3/27 3名 検査をする私を抱きしめてくださっていると わかると、不思議と平安に。
なつめやし 高橋智姉	4/11(日) 午後2:45	高橋宅	3/28 5名 きちんとした祈りや一日の終わりの祈りを実 践した。人のために祈ることが増えた。
リジョイス 杉本姉	4/20(火) 午前10:15	まちなか 農園	4/1 4名 常に神の御心を行いたい。
ジョイフル 穂苅兄	4/15(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	4/4 5名 食事をしながら、近況報告をしながら交わり をしました。
アガベ 長塚姉	4/11(日) 礼拝後	芳井宅 交わり	3/28 4名 ずっと神様と会話していると自分の思いが 湧いてこない。
サクセス 鈴木勝兄	4/11(日) 礼拝後	コミュニ ティセンター	3/28 13名 セルリーダーのためにお祈りください。
リーダーズ セル	4/14(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	3/10 23名 今週です。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	4/11(日) 午後1:00	コメダ	4/4 6名 食事の交わりをして恵まれました。
worship 長塚寛兄	4/11(日) 午後1:00	コメダ	
高校生 平岩姉	4/11(日) 午前9:00	コミュニ ティセンター	4/4 2名 主の御心がなされますようにと祈っていた ら、すべて解決された。
中学生 梅田姉	4/11(日) 午前9:00	コミュニ ティセンター	4/4 3名 祈り続けたら与えられた。神様がしてくださ っている！って分かった！
キッズ2 小山姉	4/11(日) 午前9:00	コミュニ ティセンター	4/4 5名 セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	4/11(日) 午前9:00	コミュニ ティセンター	4/4 4名 神様にお祈りすればいいんだね、怒らないで 優しく言ってあげられますようにって。
Shine 小原姉	4/11(日) 午後3:00	エステル	3/28 4名 毎日トラブルが起こるとわかってはいるのに、祈 らず無防備で出かけるなんてできません！
ギデオン 芳井兄	4/24(土) 午後6:30	芳井宅	3/27 3名 セルリーダーのためにお祈りください。
カルバリ 野田兄	4/20(火) 午前9:00	野田宅	3/16 6名 毎日聖書を読むことが出来ていること、深く理 解しようと思うようになったことは神様の賜物 私はそのまま契約となりました。主に信頼しま す、と祈っていました。
神の家族 伊岐見真姉	4/24(土) 午後7:30	LINE 電話	3/27 2名

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈禱会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	4/11 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	4/15 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		
来週	4/18 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	4/22 (木)	大高愛姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 日曜礼拝バイブルスタディが始まっています。(8回連続)
第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。
受講者には係から直接連絡があります。 祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈禱会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈 禱 会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈禱 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手

週報

NO.1342

2021年4月11日(日) 発行 4月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)

開始 11時 (第二礼拝)

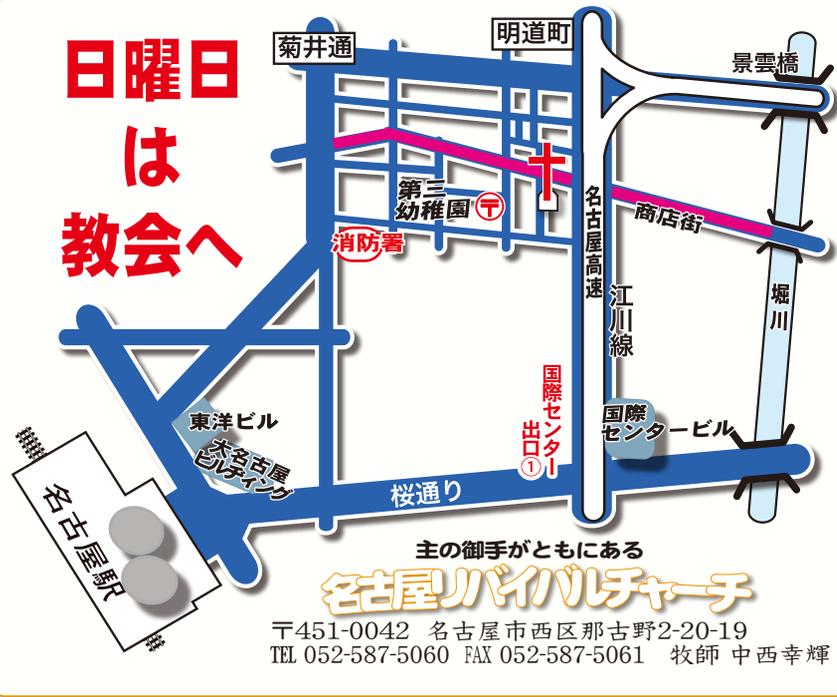
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由どうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由どうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ





神に近づこう

「ヘブル4：16 ですから私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、折にかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。」

憧れの人に近づきたい

私は小さい頃から野球が好きで、よく父親や友達と球場へ観戦に行っていました。いつもはテレビで見ているプロの選手たちを間近で見ることができるので、とてもワクワクしていました。初めて父親に連れられて球場へ行った時の記憶は今でも鮮明に覚えています。スタンドに入った瞬間、いつもテレビで見ているあの光景が目飛び込んできた時にとっても感動しました。プレーする選手の声、ピッチャーが投げた球を打った時の「カーン！」という球場全体に響きわたる音、ホームランになった時のあのすさまじい歓声がとても衝撃的で、実際に間近でプレーする選手を見て、より野球への興味関心が沸いたことを覚えています。「自分もあの人のようになりたい」と憧れを抱きました。少しでも憧れの選手に近づくことができるようにと、バッティングフォームを真似してみたり、研究をしたりしました。

誰でも、自分の尊敬する人や有名人などの生き方を見て、「あの人のようになりたい」と思って、その人に少しでも近づきたいと思った経験があるのではないかと思います。

自分にはないものを持っている人

イエス様が弟子たちを主の働きに召された時、初めにペテロとアンデレ、そしてヤコブとヨハネの4人を召し出されました。彼らは漁師でした。イエス様は、「わたしについて来なさい。人間をとる漁師にしてあげよう（マルコ1：17）」と彼らに声をかけられます。彼らは、すぐに網を捨ててイエス様につき従って行きました。仕事も家族も今ある生活のすべてを捨ててイエス様について行きました。恐らく彼らは、イエス様に声をかけられた時、「この方は自分にはない何かを持っている」と感じたことだと思います。それが何なのかははっきりと分からなかったかもしれないけれども、何か感じるものがあったのだと思います。

同じように私たちも、神様を信じた時、また信じてから、神様がずっと変わらぬ愛を持って愛し続けてくださったことを知ったときに、「私には人を愛し続けることができるような愛はない。しかし神様は愛そのものであらわれて、100%の与える愛で愛してくださっている。そんな神様に近づきたい」と思ったのではないかと思います。

神に近づくには

主は私たちに、「**大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか**」と語りかけてくださいます。私たちは本来、罪ゆえに神に近づくことができない者であります。しかしイエス・キリストを信じた私たちクリスチャンは、キリストの十字架のあがないによって神に近づくことができるようにされました。キリストが私たちと神様との橋渡しをしてくださったので、私たちは神様に近づくことができるのです。

では、私たちはどうすれば神に近づくことができるのでしょうか。私たちが御声を聞くときに、神に近づくことができます。また、祈る時に、神に近づくことができます。神様のことを思い巡らすときに、神に近づくことができます。聖書を読んでみことばに触れる時に、神に近づくことができます。礼拝やセミナー、ご奉仕に参加することで神に近づくことができます。生活の中心に神様がいて、どこにいても神様を礼拝しているならば、神に近づいているのです。

恵みを受けるために神に近づく

私たちは、神に近づくことによって恵みを受けることができます。モーセは神と顔と顔を合わせて話をしました。山から下りてきて民と顔を合わせた時、モーセの顔は光り輝いていました。主の栄光がモーセの顔を照らし、人が直接モーセの顔を見ることができないほどのまぶしさでした。私たちも、祈りの中で神様と交わり、心の中が喜びや感謝で満たされるときに、祈り終えた時の顔は、祈る前とまったく変わっていることだと思います。礼拝で恵まれると、礼拝に参加する前とまったく別人のように表情が変わっているという経験があると思います。

私たちが神様に近づくとき、御声に敏感になり、小さな罪に気付かされて方向転換することができます。行き詰まりを覚えるときに、すぐに神様に助けを求めて祈ることができます。今日生きられている、働くことができている、生活ができていることに感謝することができます。

イエス様は素晴らしいお方です。私たちが不可能だと感じることを可能にしてくださるお方です。病を癒やし回復させてくださる

るお方であられます。壊れた人間関係を回復させてくださるお方です。そして何よりも、いつもともにいてくださって守り導いてくださるお方です。こんな素晴らしいお方が一緒にいてくださることほどの恵みはありません。私たちは神様に近づいて恵みをいただくなくてはなりません。

しかし、神様に大胆に近づくことができないと感じる人もおられるかもしれません。苦しみの中で問題が明らかになることを恐れることがあるかもしれません。しかし主は、私たちのうちにある問題を解決したいと願っておられます。そのためには、神に近づかなければなりません。今一步踏み出して神様に近づいてまいりましょう。主は、「**大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか**。」と私たちに今語ってくださっておられます。今この瞬間が、神様に近づくべき時です。主の招きに進んで応答いたしましょう。神様は決して私たちを見捨てることのないお方です。

「あわれみを受け、また恵みをいただいて、折にかなった助けを受けるために」、大胆に神様に近づいてまいりましょう。